THE WOMAN'S WEEKLY

第三卷第二十三號

大正六年八月八日發行（毎週金曜日發行）

大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

目次

□地球に架る生きた電線……小橋三四子
□時事週評……
□獨逸愛國婦人會の事業……山脇博士
□應接間の五分間「危かりし歸朝！河野富子女史」……記者
□いろ〳〵の社會「青物市」……民子
□女の先生の印象「理科を敎ゆる母らしい先生」……K子
□奇體な朝鮮の女……記者
□明治三女傑の一人前田たけ子刀自……I子
□新刊紹介……
□兒童貯金とは何ぞ……澤田[illegible]
□濕氣の多い六月の衞生……井出茂代子
□若鮎の料理……菜食通
□人手の省ける臺所の設備……淸子
□オハナシ「自然兒」……琴子
□兒童と校外の取締……
□小說「雜草」……茅野雅子
□新舊衝突物語「口と心の衝突」……近藤浩一路
□時事……編輯室より

定價一部四錢五厘 郵稅[illegible]五厘

婦人週報社

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報に て見たる旨御記入を乞ふ

"THE NEW EAST"

和英両文月刊雑誌

新東洋

ロバートソン、スコット主筆

第壹號出づ！

本誌は優良なる外國雜誌と同列に立つ

「東西兩洋の關係に重大なる任務を果す可く囑望さるゝ重要なる評論雜誌」――本野外相

寄稿家

アーサ、オブ、コンノート殿下
米國前大統領ルーズヴエルト氏
寺内首相
德川公爵
本野外相
カアゾン卿
エチ、ジ、ウエルス氏
トルストーイの一友人

その他内外一流の記者作家を網羅す

最良の海外出版書の批評、海外特別通信、ページ大挿畫三種、全二百二十四頁

新東洋は讀者の英語力を發達せしめ泰西に關する見聞を廣からしむる特殊の機關なり

定價金五拾錢全國の書籍店にて販賣す。本社へ御注文の分は郵税無料

東京市麻布區市兵衛町二ノ一二
(電話芝四七九三番)
新東洋社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

地球に架かる生きた電線たれ

□某大官夫人のお言葉

萬國基督敎婦人嬌風會の特派員なるストラウト女史が、其の任地緬甸から歸米の途次、日本に立寄られ、我が海外醜業婦が如何に國辱を晒らしつゝあるかにつき忠言を呈して、社會の覺醒を促されました事は、尙ほ世人の記憶に新らたな處でありす。同女史は日本滯在中、高位顯官の貴婦人方をも、一々其の邸宅に尋ねて、種々意見の交換を行はれましたが、或る大官夫人にして、海外樞要の地に永く滯在された一婦人はストラウト女史に「海外の醜業婦と申しても一概に惡くは申せません。彼れ等にも愛國心はあります」と申されたのに、一驚を喫せられたと云ふ事であります。成る程彼れ等は母國の戰時に際しては多額の金圓を寄附したといふ事も聞きました。また其の部屋には兩陛下の御眞影を始め、東鄕乃木大將等の額を掲げて、稍ともすれば日本の女であると威張るさうであります。然しこれを以て愛國心とすれば、愛國の形骸を尊んで、其の精神を忘れたものであります。彼れ等は多少の金錢を以て國家を助け乍ら、大なる國辱を購つて居る者であります。畏くも御眞影の下に日本婦人と誇號する事に依つて却つて日本の恥を大ならしめて居るのであります。

□無感覺な婦人

更らに有力なる某婦人會で同女史を聘して、講演を乞ひました節、發起者の方々は、餘り廣からぬ場所故と百數十名の會員を限つて通知したさうでありす。然るに開會が迫るも、尙ほ殆ど空席ばかりなので、非常に苦心して、俄かに四方に電話して、人を集めたと申します。かうして愈よ講演を乞ふと、多數の居眠りをして居る者があつたには、心ある婦人方の、云ひ得ぬ恥かしさを覺えた處であると聞きました。これ程婦人に直接關係の深い問題で、しかも同性のこの上ない屈辱に就て、外國婦人から辛き忠告を受け乍ら、かく迄無感覺で居らるゝとしたら、何で其の他の社會事業、慈善事業が營まれませうか。けふは何々慈善音樂會であるとか、明日は何々慈善茶話會であるとか申して、頻々婦人の會合が催されても、それ等は皆眞意を失つた虛榮の企てか、社交の機關に過ぎなくなります。

□義理に結ばるる會員

我が日本婦人が、先づ其の心に世界の一等國たる敎養の無い前に、早くも世界的の地位に歩まなければならない時機の迫つて來た事は、まだ足の立たぬ嬰兒に下駄を穿かしたやうな心もとなさを覺えさせます。今日の上流婦人は、實際社交に忙殺されて居られます。一人で三四の會合多きは六七の婦人會に關係して居られぬ方は少く、その爲め會合に出席するのや、慈善會の切符賣に、時間と勞力と金とを費す事は、忍ひ半ばに過ぐる者がありませう。而して多くは交際上の義理に結ばれて居るのみで會合そのものに生命を見出す事の尠いのは殘念であります。何れの會合を見渡しても、一つと

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

して重要ならぬは無く、また會員として連なつて居る丈けでも無關心で居るよりはよいに違ひありませぬ。然し今後これ等の婦人會を眞に意義ある者たらしめて、多數の時間と金錢と勞力とを一つにして、國家の有用に資せんとならば、先づ婦人自身の心から開拓しなければなりませぬ。

□世界の事を感應せよ

今日の婦人は、死した電線が多うございます。己の周圍にいかに重大な事が起つても、またどんな屈辱問題があらうとも平氣で居られる程、其の電流は涸れて居ります。僅かに自己の興味ある處に動いて居るのを見れば、絞染や、料理の講習、衛生の事、稍進んではわが子の教育といふのみに出でないやうです。之れ等が決して價値が無いといふのではありませんが、其動機は醜き利己に歸因して居る事多く、眞の幸福文化は、隣りをもよくして初めて得られるものである事を忘れて居るやうであります。婦人の立場は家庭を離れて、國家に出でたのみでなく、更らに世界に迄廣められた事を自覺して、常に世界から知識を吸收し、利益を受くると共に、自身も亦わが家庭の爲めのみならず、國家、世界を念頭に置いて生活し、世界の事が忽ち感應する生きた電線たらしめいものであります。

□生きた電線となるには

生きた電線となる事は、知識上にも、精神上にも、根底から築き上げる事は第一に望ましい事であります。然しながら我が心の扉を閉づる嫉妬、怨恨、利己心等を拔き去つて、純潔に廣い心情を養ふ事は、何人も只今から爲し能ふ處であります。私共の心計りは一寸した轉換に忽ち大きくもなれば、小さくもなり、生命が萎みもすれば、限りなく成育も致します。そしてわが心一つに世界をもわが家同樣に取入れる事が出來る微妙な働らきがあるものでございます。いかなる巨匠も刻み難き立派な心情は、男子と共に婦人に等しく與へられて居ります。世界の日本婦人として、この心情に出來る丈け豐富な電流を通はして地球に架かる生きた電線となりたいものであります。（三四子）

時事週評

二

□露國革命後の婦人界　露國に於ける同盟罷工は屢々耳にする處でありますが、最近外電の報ずる處によれば、ペテログラードに於ける百二十ヶ所の最大軍需品製造工場に就業する婦人勞働者は、六時間勤務と最低賃金一ヶ月百五十留（我國現相場九十圓）とを要求し、遂に同盟罷工を起すに至り、多分此の要求は入れられる事にならうとの事です。其の他露國にては革命の母と呼れたブレシコフスカヤ女史が西伯利亞の流謫地から歸つて以來、革命的思想を有する婦人達はこれと相携へて、大示威運動を起し、「男子と同等の權利を婦人にも與へよ」と叫んで居るさうであります。婦人自身からかやうな強い要求が起るのは、もはや機の熟して居る證據で、露國の革命と共に、婦人界も亦一新紀元を劃するに至るとも遠からじと思はれます。

□螢は健康の保護者　北里研究所の宮島博士は數年來日本住血吸蟲病の豫防法に就て專心研究されて居りましたが、此の程螢の幼虫がこの病虫を食ひて、自然驅除を爲し、農民に一大利益を與へつゝある事を發見致しました。近來都鄙の聯絡がよくなつたので、都人士の慰めに供さるゝ爲、螢が盛んに捕獲されて居りますが、農村の體育上これが亂獲を避け、出來る限り保護法を講じ度いものであります。

□支那紛糾　支那の歐洲大戰參加問題は、端なくも國内の内訌を生み、黎總統は支那に取つては獅子身中の虫なる段祺瑞を罷免し、次で反對派の急先鋒なる安徽督長倪嗣冲等を免官しました。彼れ等は其の對抗策として、倪を中心に北方十一省を擧げて、獨立を宣言し、機熟したりと見るや、奉天督軍張作霖氏等、倪一派に相呼應して、中央政府に對して國會解散を要求し、總統の之れを肯んぜざるに於ては中央政府との關係を絶つべしと云ひ、一方南方なる天津には、徐世昌、段祺瑞等が反旗を擧げ、段政府は既に組織されました。黎總統は、愈よ形勢の非なるを知り、三日遂に意を決して職を辭し、馮國璋を以て後任たらしめやうといたしました。然し支那今日の難局に當つて民心を治め得る者は、黎氏の外無ければ再び黎氏を總統に仰いで、初めてこの紛糾は決を見るであらうと某事情通は語つて居られます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

獨逸愛國婦人會の事業

婦人の仕事の變遷(三)

法學博士　山脇玄

□勞働者の收入と生活費

此處に米英佛獨と我が國との勞働者の收入と生活費に就て、比較して見るに、救治策の一つは自ら生じて來るであらうと思ふ。

歐洲戰亂前勞働者半ケ年の收入

	円	
米	一、四〇九・七六	(月百十七圓四十八錢)
英	一、一二一・七六	(月九十三圓四十八錢)
佛	九三三・二四	(月七十七圓七十七錢)
獨	六六九・八四	(月五十五圓八十二錢)
日本	二五二・〇〇	(月二十一圓)

右の表によれば獨逸の職工の收入は日本の二倍半强、佛のそれは四倍弱、英國は四倍半、米國は五倍半の多額に當つて居る。

勞働者一ケ月の食費

米	九、五一	英	七、七八
佛	六、五六	獨	七、七八
日	三、〇〇		

此の表を見て直ちに念頭に浮ぶは、日本の三圓といふは收入の割合に甚だ高過ぎる事である。我が四倍半の收入ある英國の勞働者は、其の食費は僅かに我が二倍二分にしか當らぬのである。尚重要食料品を比較するも日本は彼の國々より遙かに格高である。

牛肉一封度(凡そ一斤)

米	二十錢	乃至	七十錢
英	十八錢	同	四十四錢
獨	二十二錢	同	三十八錢
日	三十五錢	同	七十錢

牛乳一合

米	一錢六厘	乃至	二錢五厘
英	二錢	同	二錢五厘
獨	一錢三厘	同	三錢二厘
日	三錢五厘	同	四錢

砂糖一斤

米	十錢	乃至	十六錢
英	六錢	同	十錢
獨	十四錢	同	十六錢
日	十八錢	同	廿四錢

其の他家賃も收入の割に、日本は非常に高過ぎる。我が勞働者は最低一圓廿錢、最高二圓五十錢といふ家賃を拂つて居るが米國にては三圓六十二錢から五圓六十三錢位で、我が勞働者の五倍半以上の收入に拘らず、家賃は二倍半乃至三倍弱に當つて居るのみである。

□工場法と保險法

最後に之れが救治策としては、如何にすべきかである。工場法は勞働時間を制限し、工場内の衛生及び設備を取締るもので、英國に於ては千八百七十八年この法案の完成を見るに至り、その他の各國も續いて設けらるゝに至り、我が國に於ても、不完全ながら、近く實施せられたのである。次に勞働者の疾病または不時の災難に對する救濟方法としては、勞働保險の外はない、しかも其の保險は種々の方法で行はれるが、最も普遍的で且つ有効なるは、國家が強制的にするもので、疾病、負傷、廢疾、養老、分娩、失業に對し、雇主と被保險人相互に或る歩合を以て負擔し、老廢保險は國庫の補助を仰いで居る所がある。これは一千八百八十三年獨逸の鐵血宰相ビスマルクが初めて行ひ、英國が之れに倣つて、一千九百十一年之れを實施する事になつた。尚ほ英國では養老給なるものがあつて、年に九百萬磅の大金を費し救貧院の設けなどもあるが、此處に出入する貧者の數は、年に二三百萬人の間を上下して居り、其の待遇法などは、實に至れり盡せりと云つてもよい。こゝに特に注意すべきは、飲酒、不節制、不品行、喧嘩、爭鬪より生ずる疾病負傷に對しては、手宛金を給與しないことになつて居る。それで職工勞働者は特に操行を謹むといふ間接の大なる效果がある。

□勞働組合

工場法や保險法は、いづれも他動的で、國家の權力を以て社會の生活難を救濟せんとするものであるが、其他に職工組合があつて、自動的に自らの位地を向上發展せしめんが爲め團結を

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

成して、或は勞働時間の短縮、賃銀の昂騰を營業主に向つて交渉するといふやうな、便利な機關もある。文明諸國の孰れに於ても、かゝる設備のない處はない。殊に歐米の勞働者は、同盟罷工や失業に對する準備のため、若干の會費を徴收して、少からぬ積立をなして居る團體も少くないのである。それ故一朝不景氣のために失業しても決して、他の保護を受ける必要がないのである。

四

□勞働階級の爲めの設備

其の他勞働階級のために、種々なる設備がある、獨逸の主なるものを並べて見ると、各市町村に、病者の救濟所を設けてこれを治療し、產婦のために需用品を貸與し、職業のないものゝためには働き口を見つけてやる。或は戶外の職業に從事することの出來ないものゝためには、家內の職業を世話し、更らに兒童預り所を設けて、女工の子女を預り、自分で飮食を作ることの出來ない者のために、カツフエーを設け、仕事のために大都市に出て來る者を停車場に迎へて、其の世話をしてやり勞働婦人の爲めに病院を作り、孤兒の教養不良少年の感化事業、哺乳兒や結核患者の保護等、勞働者のために計る設備は、實に數限りがない。

□少壯女子慰安會

尙ほ少壯女子慰安會なるものがある。これは獨身の女子で、諸般の職業に從事する者の爲めに、會長を置いて、一切諸般の世話をなさしめ、こゝに止宿するものには、種々相談相手となつてやる事にして居る。こゝには丸で暖かい春のやうな家庭が作られて居る。これに加へて下

應接間の五分間

其の六 危かりし歸朝！

河野富子女史

—撃沈されたる宮崎丸の前航海にて—

▲宮崎丸が撃沈された。熟練した砲手をのせ武裝後の初航海なりし宮崎丸が不幸にも英國海峽でさう〳〵撃沈された。大正二年にレースの研究に文部省から洋行を命じられ數ヶ月前に英國から同じ宮崎丸で歸朝なすつた河野富子女史は、なつかしさうに、曾つて自分の乘つたその船のさま〴〵の思ひ出を語られる。

『あのお船は運が宜いと言ふので、私なども乘つて歸つたやうな譯でございます。全く、之れまでも危險地域を通りながら、運よく無事だつたのでございます、ですのに今度は何と言ふ不幸なことでしたか。』と言つて聲を落し、そして、『でも』と言葉をつゞけて、

▲『乘客も乘組員も、幸ひに皆無事にお遁れなすつたと言ふことですから、それは實に不幸中の幸な事だつたと存じます。私など歸朝致します時に、行つても〳〵唯、碧い海がキラ〳〵と光つて見える外に、山も何も見えない海上生活の退屈さに、船員の方々もお近付きになつたので、存じ上げてゐるだけ餘計に感じが深いやうに思ひます。今度の航海には上海から最後のお便りをうけましたが、夫れには、いよ〳〵此處から危險地域に向ひます。が元氣は一同旺盛です、と言ふやうな事が書いてございましたつけ。』と、ポツリ〳〵刻むやうにお話しなさるのであつた。色の白い、房々とした黒い髮を無造作に束ねた、肉付きの細そりした西洋人のやうに丈の高い方である。應接室は八疊の日本間、床の間には誰れやらの山水の繪がかけられ、花瓶に菊が投げ入れてあつた。坐つてお話ししてゐると、何處となくすつきりした、心持の宜い感じを與へるまだ三十路に屆かないやうに見える若々しい方である。鼠色のセルの着物を召してゐた。

▲『英國では上流の方々まで自分で模樣を考案しながらレースを編んでゐられます。そしてバザーなどに出品して賣り、そのお金を慈善事業にお遣ひ遊ばしてゐます。レースは夫れのみの工場よりも農家の女達の副業として、內職にしてゐるのが多いやうに見うけました。白耳義國邊りでは、皇后陛下が新らしい圖案を懸賞して募集してまで、之れを獎勵遊ばしてゐます。ですから彼地では日に〳〵新らしい模樣が隨分編まれるやうでございます。』などゝ、話しは何時かレースの事に移つてゐた。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

姉の寄宿舎を設けて、母親にも劣らない世話をすることになつて居る。獨逸では大都市には日曜午後等女工が談話をしたり、慰安を求めたり、敎養を受けたりするクラブの設けがある。

□獨逸愛國婦人の事業

これ等の救濟事業は前述の法律による保護によるもあり、夫れ〳〵の團體によつて經營して居る者もあるが、其の大多數は獨逸の皇后陛下を總裁に戴く愛國婦人會の擔任する所のもので數十萬の會員と數百萬の財とを有するものであるが、貴婦人が各々部署を定めて、熱心に盡力する所は、實に驚くべきものがある。要するに社會救濟事業の大半は、將來に於ては、之れを婦人殊に貴婦人の手に須たなければならないと思ふ。從つて今後、我國の婦人の仕事は家内に限らぬといふ事は以上述べ來つた世界の大勢から考へても一目瞭然である。(完)

いろ〳〵の社會（九）

青物市

京橋河岸の朝

▲土一升、金一升の都大路にも江戸八百八街の町々の八百屋には、何時も朝露のなかから抜き取つたやうな青物が並んでゐる。大根、人參、葱、蕪、隱元、胡瓜と、期節々々には水々しいものが置かれてある。金にあかして欲しいと思へば、正月の元旦に取り立ての胡瓜を食べることも出來れば、苺の甘い汁を吸ふことも出來る。之れはみんな八百屋さんのお蔭である。

▲八百屋の數は全市で何軒位ゐあらうか、一つの町に二三軒づゝは必ず見うけるから、可成りの數に上るだらう。その八百屋さん達が青物を仕入れるのは、各所に立つ市場でゝある。神田の多町、京橋の河岸それから本所、四ッ谷、小さいものは限りなく開かれてゐる。みんな日の出から正午までの間に其處で荷主と問屋と買ひ出しの八百屋さんとで取り引きされてゐる。私が行つて見たのは京橋の河岸であつた。道路の兩側には眞中がやつと歩めるほど明けてうづ高く野菜類が積み上げてある。野菜類は一切に果實類、こんにやくと、片つぱしから名を數へたら隨分の品數であらうと思はれる。血氣盛りの若者から女、子供、老人、みんなが血相をかへて走り廻つてゐる。

『八貫だ！　おい、それで宜いだらう。負けとけやい。』と、此樣なことを叫んで取り引きをしてゐる男もある。隅つこの方で、こんにやくを箱に入れては默々として押し出してゐる爺さんもある。みんな忙しさうに見える。

▲私は木蔭の屋臺店で、おいしさうな粟の大福餠を頰張つてゐる男に近づいて話しを聞く。その男は、屋臺店の横で隱元を賣つてゐた。私の姿をじろ〳〵見てゐたが、『何か荷でも出さうと言ふんですかね。』と言ふ。私は一寸困つたけれど、『都合によつたら、さうしやうかと思つて、』と答へると、男はウンさうか、と言ふやうに大きく諾いて、少々得意になつて雄辯を振ふ。

『青物は朝と晝とでもう値が違つて來るので、なか〳〵油斷がなりませんやね。同じ荷がウンと出た日にや、初物でも駄目になりますからね。相場は天氣の工合や荷の出方などで定まりますが、何れにしても問屋の方では八分の口錢ですね。一圓賣つて遣れば八錢づゝ取る譯なんですね。問屋の方でも澤山賣られば儲けが少ないから、時々荷主と値が折り合はなくて困る時があるやうですよ。折り合はなければ荷主は他の問屋へ持つて行くんです。時にあなたは何をお出しにならうてんですね。』と言ふ。

▲『私ですか、』と私はびつくりしたやうに言つて、『私は西洋の野菜ですが、何處が宜いかしらと思つてゐますがね。』とやつと言つてのける。『西洋野菜つて言ふと、バタ臭いやつだナ。其奴は神田が宜らうね。』と親切に敎へる。『さうでせうか、有り難う。』と私は言つて大騷ぎで遁げる。此の上何とか訊かれちやたまらない。すべて野菜の本場は、大根が三河島、玉葱が川崎、胡瓜の走りは平塚から靜岡、苺が沼津、うどの類が大宮邊りから出るのだと言ふことである。（民子）

五

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

女の先生の印象（一）

理科を教ふる
母らしい先生

富士見小學校

今秋は小學女教員大會が催されると言ふことである。女教師が小供の教育に適不適と言ふ議論は別として、私は暫らく市內各區の小學校を廻つて、突き當りばつたりに女の先生の教授振りを拜見して、その印象記を書くことにした。飾りなく、とさう言ひ度いが、實際は、何が眞實なのか私には分らないから、兎も角も、自分の心に映じた印象のまゝを書くことにする。

▲私の足は之れと言ふ譯もなく麴町の富士見小學校の門を這入つた。玄關番の若い小使さんは直ぐと取りついで呉れた。この學校は明治十年の創立で、この區內では三番目に古い學校であるさうな。知名の婦人で、この學校の出身者は可成り澤山にある。私の見た授業は五年生の理科で、先生は師範學校を出た方であつた。三十位でもあらうが、ふつくらとした庇髮に結んで、黑の事務服を着た、何處となく丸味のある優しい方であつた。この學校に奉職されてから三年ばかりになるとか、五年生は理科を習ひ初めなので、まだなじみが薄いからお恥しいが、と言ふことであつたけれど、新奇な學科に興味を持たせるまでの苦心のさまも面白いからと思つて見せて頂く。

▲授業は始まつた。先生は敎壇へ立たれると、につこりと微笑して生徒の顏を全體に眺め、そして前の日の練習をはじめてから新らしい題にうつられるのであつた。

『この間の理科は何に就いてのお話でしたつけ。』と、先づ生徒の注意を集注させるために題をお尋ねなすつた。生徒が『たんぽゝ』でした、と言ふと、

『たんぽゝの根は？』とか、

『たんぽゝの莖は？葉は？花は？』と、その一つ／＼に就いて答へさせ、最後に全體を總括して話させられるのである。

生徒が大眞面目になつて、

『たんぽゝの根は強く堅くて深く地中のなかに入り……』とか、

『花は五つの花瓣が一つにくつ着いて舌の形のやうになり、その花瓣のくつ着いた所が平行脈になつてゐます。』とか、さう言ふと、地中と言ふのは地の中と言ふことだから、その上になかと言ふことを言はなくても宜い、とか、平行脈と言ふのは何に使つてありましたつけ、と生徒に尋ね麥の葉などの筋のことだと生徒が答へると、

『さうでしたね、平行脈と言ふのは葉に使ふ言葉で、花には使はないのでしたね。』とか親切に前のことを復習して、それを思ひ出させながら敎へられる。そして違つたことを答へた子を笑ふ人があると、巧みにたしなめられる。やがて

▲『さあ、全體をお話しすることの出來る方、』と言つてずらりと生徒を見廻し、手を擧げる小供が少なかつたら、

『あゝもう少し勇氣のある方はありませんかね。』などゝ仰有る。だましたり、すかしたり、とぼけたり、先生は根氣よく敎壇の上で一人藝をなすつてゐた。何を言つてもお怒りにならない。他見をしてもからかいながら自分の方へ注意を引くやうになさる。お顏は、

『おゝあなた方を一時間斯うして縛つておくのはほんとにお可愛相よ。遊びたいでせう。だけどね。私の言ふことを覺えてから遊んで頂戴。天地間には無意味なものは存在してゐないんですから、何時か私の話すことが面白くなる時もあらうから。』と言つてをられるやうに見える。子供に對してはあらゆるものを包むやうな慈しみが溢れてゐた。後で聞いたら、もうお母樣でゐられると言ふことであつた。（K子）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

奇麗な朝鮮の女

旅行から歸られた 栗原玉葉女史の談

＊＊

五月雨の空は低く垂れて、今にも雨が落ちさうに暗く、曇つて居た。私は漸く花が散りそめた四月から、晩春の朝鮮に遊んで一週間ばかり前にお歸りなすつた閨秀畫家栗原玉葉女史をそのお宅にお訪ねする。小石川原町の晝は寂つたやうに靜かである。お歸へりの日に京都で遊んでお風邪を召したとか、お顔色は青く沈んでゐた。ネルの着物の上に羽織を重ねて一束に髪を後の方で束ねて居られる。

何もお話しするやうな事はないと仰有りながら、ぽつり〳〵と刻むやうにお話し下さる。私は玄關の土間で立たまゝ伺ふ。

＊＊

「朝鮮では京城とその附近の田舎に遊びました。よく朝鮮の街は見苦しいと聞いてゐましたけれど、日本街の方はそんなに不潔だとは思ひませんでした。平壤に行つたとき、大同江の流れは實に宜い眺めだと感じました。清らかな流れが洗ふ川端に柳の糸が青く垂れ、昔風の駕籠が通つたりしてゐました。牡丹臺や玄武門の古蹟も昔の夢を語つて居ます。まあ日本でなら京都に當りませう。隨分いろんなものがありました。

＊＊

朝鮮の山は禿山が多く連つてゐますが、近頃は總督府の注意で小松を植ゑつけられ、其處此處に人の腰の高さくらゐの松が茂つて黄色い土に影をうつしてゐます。家々の臺所口などには柳の枝が垂れ、庭などにはぽぷらの木が緑の色を流してゐます。たゞ概して大木が少ないのみで、何處へいつても、初夏の空へ、すが〳〵しい若葉が照り映えてゐました。

＊＊

朝鮮の女は、何だか奇麗に思はれます。何處がどうと、說明は出來ませんけれど、ほんとに奇麗だと思ひました。顔の美人は日本の方に多いだらう、と言ふことでございますが、顔にしろ、姿にしろ、全くさうだらうと思はれます。日本の女の姿は着物から見ても、振袖を着たのもあれば短かい袖を着たのもあると言ふやうに變化に富んでゐます。けれど朝鮮の女は、着物の形は一定してゐるし、色も略同じ色でございますので、變化と言ふものは見えませんが、何かしら奇麗に感じられました。殊に朝鮮人が、朝鮮人在來の髪に結んで朝鮮服を着て歩んでゐるのは、たまらなく快い感じを與へます。時々束髪などに髪を結んで朝鮮服を着たのに出會しますと嫌な氣が致しました。

＊＊

朝鮮人の服裝は極めて單純な色合ひで、模樣をつけない原色のもの、赤、青、紫、黄、白などの無地ものでございます。此樣な強い色彩ですから公園などの青葉の下をキラ〳〵とまぶしく太陽の照る眞晝などに歩んでゐると、深緑の中に、赤や紫が交るので非常に人眼に立ちます。昔風のお駕籠もございますが女は外を歩む時には大抵被衣のやうなものをかむつてゐます。まれには洋傘をさしてゐる女もゐますが、可笑しいのは、日が暮れてからでもまださしてゐる事でございます。日よけと言ふより人にあらはに顔を見せない爲なのでせう。平民のかむる被布は萌黄で、士族のは違うと聞きましたが見ませんでした。

七

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

明治三女傑の一人

前田たけ子刀自

世の浮華を痛罵す

前田たけ子刀自をお訪ねしたのは、じみ〳〵と衿元から脂肪汗の滲み出るやうな蒸し暑い日であつた。御自身で電話口に立つて途中に何分位ゐかゝるだらうかとのお尋ねであつたので、お答へした時間内に行き着かうと思つて小走りして歩んだ。お宅は駿河臺である。まだ幼き日より柔術で身をかため、久しく愛國婦人會の評議員として名古屋で活動し、曾つて大阪の廣岡淺子刀自と故奥村五百子女史とを加へて明治三女傑と歌はれた方である。今度名古屋から上京し、駿河臺で眼科病院を開かれた醫學博士前田珍男子氏の令姉に當られる。愛國婦人會からは特別一等有功章を贈つてゐる。

＊＊＊

駿河臺のお宅についたのは二十三分過ぎであつた。女中が名刺を持つて奥へ引つ込むと紺絣の筒袖の單衣の上に小さい幅の帯を無造作にしめた斬切の方が代つて出られた。痩形な方である。『さあお上り下さい。どうぞ此方へ〳〵』と仰有る。そして美しいピアノを据ゑてある應接室へ通ると。

『私がたけでございます。よくお越し下さいました。』と言つて椅子におかけ遊ばす。素足の兩足をキチンと揃へて丹田に力を込めてゐられるお姿は、女だと信じられないほど重々しく、隙がなくて凛々しく見える。人夫がくると人夫に先立つて仕事を差圖し、掃除から日常の雑事から、之れは 私には出來ないと仰有ることはないと言ふ。米つきでも畑の世話でも、何でもお出來になる。名古屋では愛國婦人會の爲めに自轉車に乘つて遊說なすつたと言ふことである。窓から流れ入る初夏の光りの中で、おうかがひしたお話の一端をかきつらねる。

前田たけ子刀自

＊＊＊

『私は尾州藩の上屋敷で生れ、父が麹町十丁目で柔術の道場を開いて居りましたので、小さい時からお弟子達を相手に轉がつてゐました。この柔術は一寸衿を掴んだ丈でも人の息を止めることも出來れば人を活かすことも出來るもの、つまり絶えず命を取り遣りしてゐます。だからこの態度を毎日の實生活の上に活用すれば、如何な仕事でも私には出來ないと云ふことはない筈でございます。 私は自分がせねばならないとなれば、お米もつけば、鍬も持ちます、命の取り遣りを考へたら、その位ゐのことが何でせう。おいねえやと女中を使ふことを能のやうに

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

思つてゐる人こそ可笑くなります。私がまだ名古屋で働いてゐた時毎日繩をなつて漸く渡世をしてゐる一人の老婆が、私も愛國婦人會に入會したいと私に申しました。で私があなたはどうして會費を納めるつもりか、毎日の生活費もやつとのやうに見えるのに、と申しましたら、私は之れから毎晩乞食の親方の所へ行つて一錢づゝ肩をもませて貰ひます。すると一ヶ月に三十錢づゝ儲かります。この三十錢の中から會費の一圓の月割八錢を納めてもまだ二十幾錢と言ふものが殘りますから、年に一圓ぐらゐは充分拂ふことが出來ます。と答へたので、私は涙が出るほど嬉しうございました。皆この心掛でゐて呉れるなら慈善などは容易に出來ませう。

＊＊

『近頃世の中は一日々々華美になり、驚くほどです。途中の挨よけに着るものへ刺繍したものをざらに着てゐる。全く何と言ふ贅澤なことでせう。看護婦服は陛下がお召し遊ばしてもキヤラコのものでせう。繃帶は木綿でせう。夫れと同じやうに着物は必要を充たし、禮儀に缺けさへしなければ宜い筈のものだと思ひます。私は必要とあれば紋附も着ますが、大抵は何處へ行くにも木綿の着物の上に袴を穿いて羽織を着て出ます。下駄は人樣のやうに一足何圓と言ふものではなく、八錢で臺を買ひ有り布で鼻緒を作つて自分にすげてゐます。人に盗まれた所で大した損害にもならず惜し氣なく穿くことが出來ますので重寶です。木綿の着物を着てそんな下駄を穿いてゐるのでか、よく電車の中などで、

『オイ婆さん、もう少しあつちへ寄つて呉んね。などゝ言ふ人があると私はハイ〳〵と退きます。そんな連中は得體の知れぬ女でも美しい着物を着た女は尊い人ですから。まあ三越の前へ行つて土下座して居れば宜いのでございますよ。

＊＊

世間では嫁と姑との間がもめて時々涙が出るやうに見えますが、どうせ一方は出來合ひの女を嫁に貰ふのですし、一方は出來上つたものゝ中へ飛び込むのですから、さうしつくりと合ふ道理が初めからないのでございます。それを兎や角と言ふのは言ふ人自身が無理でせう。で私は斯う思ひます。姑を一軒の家と致し、その家が少し横に倒れかけて柱がゆがんだとします。其處へ出來合ひの戸を入れますから、必ず隙間が生じますそれがつまり相互の文句の種になるのでございますが、出來上つた家には一本や二本の柱をかつた所で元通りにはなりませんと言つて戸の方で私は眞直ぐですからと威張つてゐては納まりがつきませんから、戸と柱との間へ思ひやりと言ふ鈴木を入れます。すると決して隙間の出來ることはなくて風が來なくなります。此樣な風にすれば決して新舊衝突などゝ言ふことはなくなつて、安らかに治まりませう。』

＊＊

刀自は十九歳にして寡婦となられ、三十歳の時から髮を斷切にしてゐらつしやるさうである。世の酸も辛いもかみ分けたやうに達觀し切つた方である。

（I子）

新刊紹介

□新東洋（創刊）　東西兩洋の意志の疏通を計らんとの大なる抱負の下に發刊された本誌は、記事としても、實に東西一流の名士作家、記者の寄稿を蒐めて居ります。初刊には日英兩文もて、コンノート殿下令旨、社說としての新東洋の所信を初め、日英同盟は天意なり（寺内首相）日本及び大不列顚（カアゾン伯爵）日英同盟を永續すべし（本野外相）等の注目に値する論說及び歐洲政治の四十年（プロセロ博士）倫敦の回想（德川公爵）トルストーイに關する不明の眞理（その友人）等興味ある記事をも掲げられて居ります。この種の讀物によつて深く東西の理解を促し、兩洋の親善を加ふるに至る事は疑を容れぬ處でありませう。我が良家庭の間に廣く讀まれんことを希望いたします（月一回發行一部五十錢麻布區市兵衞町二ノ十二新東洋社）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

兒童貯金とは何ぞ

教師の考へられたき問題

薄田斬雲

□全級悉く貯金者

私の家の女の兒が言ふに「先達而學校で（小學校六年級）貯金をして居る人を調べたら皆んなして居た、貯金して居ないのは、私とモ一人しか無かつた」と。私は之を聞いて、自分ばかりが、子に對する親の義務を怠つて居るのかと顧みられました。併し私は決してそんな金錢上の事で、子に對する義務を怠つて居るとは思はないのです、毎朝子供等が、七つ道具の入つた大きな包みを抱へて登校するのを見ると、可なり贅澤な餘分な錢をかけて、其の七つ道具を備へてやつて居るではなからうかと危ぶまれる位です。何せよ規則整頓が教育の骨子と視られて居る都會の小學校ですから、學校側の行き届いた注意個條を文字通り遵守しなくては承知しない子供等の言ふなりに、用具を備へてやると、費用も少くないのです。私等自身の小學校時代と比較すると、道具立てのやかましい事甚だしいのです。多分此の子供等は、道具の奴隷となつて、私等よりも一層役に立つ人間にはなり得ないでせうと思はれます。

□貯金は親がすべきもの

それ程迄贅澤な學校用具を萬端整へてやるのだから、其れ以外に、子供等に貯金させるなどの餘裕を私は心に有つて居ません。土臺兒童の貯金といふ事は私には解せません。貯金は親がすべきものです。小學校の生徒が自ら郵便局へ通帳を持つて行つて錢勘定をし、貯金するといふ事は、何の必要があるのでせう、郵便事務に對する必要からいふと、往復はがきの書き方、電信文の書き方、書留めの差出し方などを覺えさせる事は、小學校六年の生徒には多少必要です。『子供に金錢の大切な事を悟らしむる爲めに、自ら貯金させ且つ之に依つて經濟思想を養成させる』など言ふ説もありますが、私の考では之は間違つた事で、金錢の奴隷たらしむるか、又は惜しい貯金を使用せずに、只だ、欲しいものを手に入れたいの慾から、萬引きなどの惡習を起しはせぬかと氣遣はれるのである。

□兒童には現品を與へよ

獨立して、自分の腕で金錢を儲け得られる者にして、始めて貯金する資格があります。『親の財布から毎日一錢二錢と貰つて之を子供が郵便貯金する、通帳の〆高を見て喜ぶ」と言つた心理狀態を熟考すると、甚ださもしい了見です、品性を劣等にする方法です。人間は出來得る丈け、金錢に束縛されない様にしなければなりません。子供の時から毎日一錢二錢と貯へる事を習慣としたなら、どんな乞食根性の人間になるでせう。私の方針としては『小學生徒には、現金は一厘も持たせ度くない、萬事の入用は、親が品物で與へる』事です、私は幼時、然ういふ教育を受けて、大變難有い事と心得て居ます。そして何等の不自由を感じなかつたのです。錢を浪費しない習慣を養成する爲めには、親が訓戒を以て然かく仕付けるのが當然です。

□人間の弱點、金と命

金錢の遣ひ方はやがて其人の價値を明らさまに發現する方法です。世間交際の義理を無視して迄、貯金する様な人間は、日増し殖える事でせう。必要の場

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

合には身錢を切るといふ事は、節義の爲めに身命を棄てると同じ意味です。錢を惜み過ぎ、生命を惜み過ぎる事は、古來人間の二大缺點です。強いて少年者に貯金の必要ありとすれば、中等敎育時代から始めて宜しい、中學校、女學校時代からです。親が僅かばかりの錢を隨時貯金するのが、體裁も好くないし、且つ面倒しいから、子にさせる。一例を擧ぐれば屑屋から入つた反古代の十錢二十錢を其の子の貯金にする。餘り遠くない處へ手紙を出す時、子供が自身に持つて行つて屆けたなら、切手代の三錢を其子の貯金にする、又は、確實に消費さるべき筈であつた錢が、偶然消費されずに濟んだ場合、之を我が子の貯金にするなど、所謂こぼれ錢といふのを貯金させるのです。近時學校では生徒から每月十錢なり廿錢なり會費を徵集して遠足時の費用にするなどは、一種の變形貯金です、私は此の方面の貯金は良制度と見るのですが、小學校生徒の貯金は、全然反對です。要するに親の義務としては、彼等に品物で與へ、錢は一切手にさせぬ事です、通帳を持つて局へ行く子供を見ると、乞食根性を思はずに居られません。

濕氣の多い 六月の衛生
ペスト媒介の蚤を防ぐ法

女醫　井出茂代

□

一體六月は、萬物發芽の時と云はれて居て、温度と濕氣とが丁度黴生物の發生するのに適して居りますのみならず我が國は丁度降雨期に當り、濕氣が非常に多分になるので、病人なども出來勝ちになります。此の時期には第一濕氣を受けないやうにしなければなりません。着物の如きも外の濕りを受け難い木綿の洗ひざらしたものとか毛織類を、肌着には是非、用ひ度いと思ひます。絹は纖物中で外の濕氣を吸收する事が一番早く、內の分泌物を吸ひ取る事がありませんから、常着や肌着としては衛生上面白くありません。食物に就ては黴と酸敗とを防ぐ事は申す迄も無く、育越の物は出來る丈け煮直して用ひる迄の注意はありたいと存じます。住居から云つても、濕氣を防ぐ爲めに閉ち籠め勝ちにして置くので、黴が生える事もありますから、濕氣を防ぐと同時に、時を見計つては室內の換氣をなさなければなりません。特に寢室は、日向りのいゝ室を選びませんと、切角晝間注意しても、夜の中に濕氣に犯される事があります。

□

成人、小兒を通じて胃腸を痛めるのも此の時期でありますが中にも乳兒に與へる牛乳には、微細の注意を要します、往診先きでよく見掛ける事ですが、朝配達して來た牛乳を、瓦斯か竈の緣に置いたまゝ煮物をしたり御飯を炊いたりして、やがてお乳が必要になつて來た時に初めて其の場所から持つて來てこれを乳兒に與へます。牛乳は火の氣の無い處に置いてさへも、打ち棄てゝ置けば、二三時間で酸敗して了ふものでありますのに日光が自由に射したり、傍で火を焚いたりしては、忽ち腐敗して了ひます。勿論どろ〳〵に塊つたり、甞めて酸味を覺えるやうになつては、誰にでも分りませうが、それ迄にならなくても酸敗して居る事が多いのです。これを試驗するには、青色のラクムス紙を牛乳の中に入れこれが赤色に變ずるやうの牛乳ならば、決して小兒に與へてはなら

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

でないのです。これが爲めに非常をに下痢起すことがあります。

□次は果物です。適當に與へるのはよろしいが、分量が多過ぎたり、醱酵しかけたのを食べさせますと、忽ち下痢を起し、惡性消化不良に陷り疫痢狀態になつて治療が困難になります。果物中で櫻ん坊、覆盆子は極く少量を與へても宜しいが枇杷と杏子は絶對によろしくないやうです。この外寢冷えを注意したらば、宜しからうと思ひます。

□尚ほペストを媒介する蚤は、初夏と秋に出る糠のやうな小さい蚤で、非常に痛く刺すものですが、これを驅除するのに一番有効なものは、石油乳劑と云つて、石油一升に粉末石鹼一合を混ぜたものです。これを大掃除の時、疊の敷目に當る處と、室の四方の床に撒き、其の上に六七寸巾の新聞紙を敷いて、疊を敷き込みますと、蚤は決して上つて參ゐりません、有効期も非常に長うございますから、春秋二回の大掃除の際、撒けば充分でございます。

若鮎の料理

某食通

□椀盛　若鮎のきぬかけ、生椎茸、莢豌豆の纖、口、木の芽、

若鮎を例の通り三枚に下し、骨を除りこれを布巾の上に載せて水氣を取ります。次に上等の葛をさり、粒々のないやうに篩にかけます。この葛を前の鮎に付けるのですが、兩面によく葛が付かないといけませんから、木槌樣の輕いもので鮎を極くかろく打ちながら付け、これを熱湯に入れて茹で上げます。生椎茸は根を除つて水洗ひをよくし、別に作つた椀盛の汁を少し小鍋に分けて、椎茸を茹でます。其の茹でた汁は棄てずに、前の椀汁の中に加へますとお清汁がおいしくなります。莢豌豆は兩端の筋を除り縱の纖切りにし一旦茹でゝ直ぐに水に取ります。餘り茹で過ぎますと色が變りますから、氣をつけなければなりません。以上の三種を椀に盛り、清汁をかけて木の芽を一寸落します。

□向付　鮎のせごし、蓴菜、蓼酢

せごしは鮎の鱗さ　腸を去り、水洗ひをして丸のまゝ頭を取り、小口から二分位ゐの厚みに笹作りに切ります。これを酢に鹽を少し落したものゝ中に入れて、二三分間浸して置き、取り出す時に水を一寸かけ布巾の上に取つて水氣を去ります。これを適宜に皿に盛つて前に蓴菜を生のまゝ七八個盛ります。蓼酢は蓼の葉を水洗ひして擂鉢でよく擂り、これに三杯酢を入れて更に擂り交ぜ、裏漉して前の鮎の上にかけます。

□食ひ燒き　鮎の煮浸し、糸ふきの青煮、紅生姜

鮎は串にさして兩面を燒きます。時日があれば燒いたまゝ二日ばかり置いた方が宜しうございますが、時がなければ直ぐ鍋に並べ、出汁に味淋、醬油、砂糖を適宜に入れて煮上げ、火から下す時に花鰹節をふりかけます。花鰹節は鰹節の周圍の汚ない處を全部取り去つて、眞中の赤味の處を、茶碗のかけら樣のもので、輝りの出ろやうに細く極く薄くかいたものです。糸ふきの青煮はふきの細い處を揮んで葉を除りざつさ湯がいて水に取ります。次に皮を剝き其のまゝ鍋に入れ、生酒、ざらめ砂糖、鹽少々を入れて青く煮上げます。生姜は新らしい棒生姜を水洗ひして、根元を布巾でふき、一寸茹でゝ鹽酢の中に入れます。盛ります時には鮎を向に二三尾盛り、青煮のふきは揃へて一寸二分位ゐの長さに切て盛り、これに紅生姜を一本付けます。

十二

問と答

問　夏になると兎角髮が臭くなりますので、第一自分にも不快ですし、電車などに乘つた場合にも、人樣にお氣の毒でなりませんが、髮の臭みを簡單に消す方法は有りますまいか。（巣鴨　愛讀婦人）

答　それには、出來得る限り屢々髮を洗ふことが肝腎ですあまり刺戟性の石鹼などを用ひないで、クラブ洗粉で垢や埃をさらりと洗ひ落して了ふのです。洗つた後は散らし髮にして、餘り強くない日光を受けるやうにして、それからクラブ香油のやうな上等の髮油を、少し附けるのが一番宜敷い。クラブキニーネ香水を頭の生地に擦り込むのも、雲脂を防ぎ頭を凉しくし、且つ爽かな香りを添へて快感を與へるに、最も有効な方法です。

問　クラブ美身クリームを白粉下さして使ふには、何うすればよろしいか、お伺ひ申します。（上州新婚の妻）

答　先づクラブ洗粉でよくお洗ひになつてから、クラブ美身クリームを指先に取つてよ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

人手の省ける

臺所の設備

便利な戸棚と七輪臺

日語學校教授松宮彌平氏夫人信子様は、五人の御家内のしかも出入の多い家庭にも拘らず、便利な臺所を設けて、女中も使はずにいつも樂さうに働らいて居られます。此處にその臺所の便利な戸棚と瓦斯七輪臺とを御紹介しませう。

**

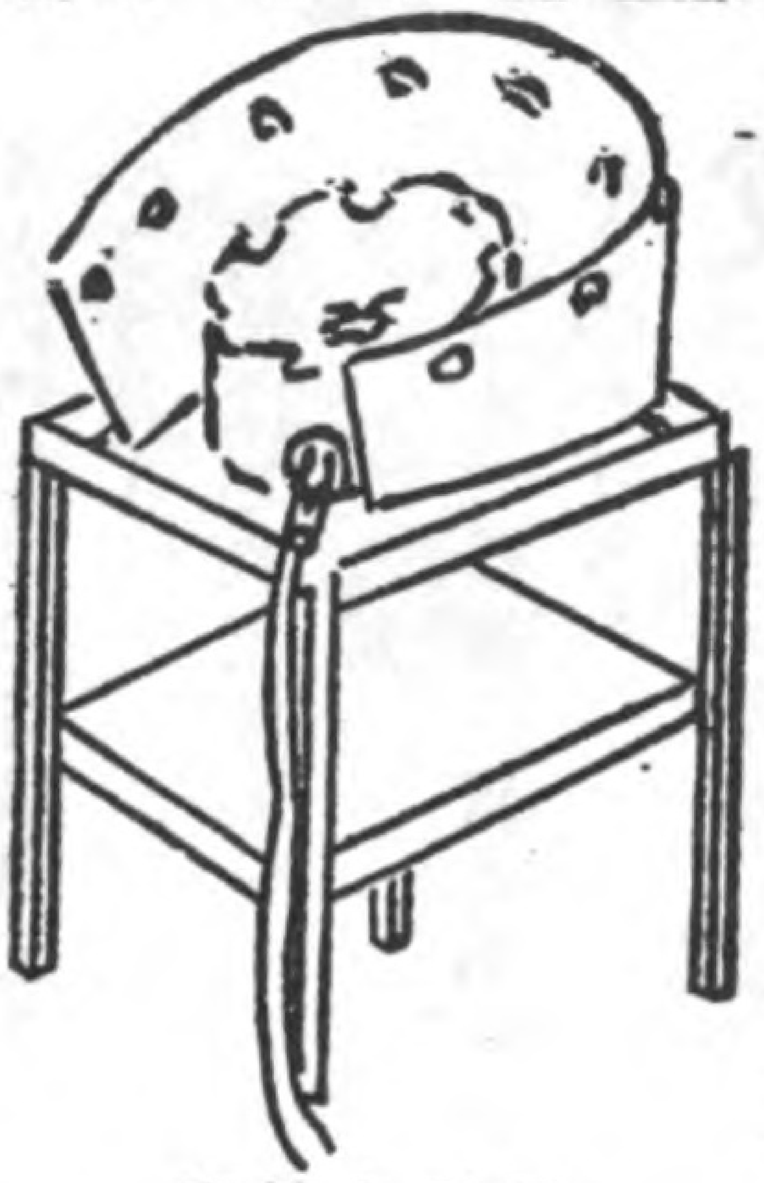
全體の廣さは間口一間半に奥行き一間。疊を敷けば僅か三疊しか敷けない處に、半疊程の土間を作つて御用聞きの出入口を設け、殘る二疊半を巧に利用して臺所の用具と云ふ用具は何から何まで殘らず納められて、氣持ちいゝまでに整頓されて居ります。

先づ這入つて右手の方に三段の棚を吊り、其の下に二尺五寸に二尺位ゐの亞鉛張りの流しが置いてございます。

便利な棚

**

これと並んで圖に示しましたやうな瓦斯七輪がございます。普通の七輪だけでは火のきゝが惡うございますが、周圍覆ひがありますから、火力を強める事も出來ますし、揚げ物などの時には、油の散るのを防いで便利であるとの事です。この覆ひは高さ七寸ばかりの亞鉛で周圍に小さい孔を開け、上部に行つて開くやうになつて居ります。



瓦斯七輪臺

**

後ろには至極重寶の戸棚が据ゑ付けられて居ります。それは高さ五尺に巾二尺五寸、深さ一尺の圖の如き戸棚で、全體が四ッに仕切られて居ります。上段は觀音開きになつて、食器類を入れ次の段を蠅帳にしてございます。三段目は棚となつて居つて更らに之れを二段に仕切り、醤油、砂糖、カレー粉の如きものが並らべられてございます。其の下は總て抽斗で殊に横に大抽斗を付けて一斗の米が入る米櫃になつて居ります。滑りは車になつて居りますから、輕く抽き出されます。この棚は巣鴨の家庭學校木工部で纔か十圓でお作らせになつたのださうです。

く塗込み、柔かいタオルの類で輕く拭取り、其上にクラブの粉白粉なり刷白粉なりをお附になれば、高尚で床しく美しいお化粧が出來上ります。

問　若葉の頃になりますと、毎年私は面皰が盛んに出來て困るのですが、適當な手當法がありましたら御教示に預りたいと存じます。（盛岡清水いち子）

答　面皰の盛んに出來るのは若い男女に多く、殊に黴菌の爲す業ですから、充分手當をするに越した事はありませんが外國製の面皰藥もありますが概して硫黄が交つて居ますので、體質の異る日本人には却つて害になる場合があります。試みに脂肪の多い婦人が硫黄氣のある温泉に入ると、皮脂腺は直に硬化して黒くなり、押しても搔いても容易に除れぬ面皰となる例も尠くないのです。それ故平常注意して、日に二度位クラブ洗粉を使つて微温湯で顔を洗、其後へクラブ美身乳液又はクラブ美身ゼリーを塗込でおく様になさるのが、一番安全です。

十三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

自然兒(三)

デビッドの旅(上)

琴子

デビッドは翌朝、まだ暗い内に目を醒しました。

父さんは、もう御飯の支度をして待つて居ました。

昨日まで、壁に掛かつて居た畫も、部屋中一パイちらかつて居た本も、綺麗にかたづけられて、廣くもない家の中が、ガランとして居ました。そして、部屋の内には、たゞデビッド達の持つて行くカバンと、ヴアイオリンのは入つて居る箱が二つ出て居るきりでした。

「デビッドや、御飯をお上り、早くしないと、汽車に乘る迄、だいぶ遠いからな」。

「汽車に乘るの? 父さん! ほんとの汽車に僕等乘るの?」

「さうだよ」。

「荷物はこれだけ?」

「ウン、さうだ」。

「父さん、僕等、何時か歸つて來るのでせう?」

父さんはなぜだか、默つて居ました。

「エ、父さん、僕等いつか歸つて來るんでせう」。

「こんなに、澤山荷物を置いて行くのだもの」

「お前は又歸つたらいゝだらう。」と父さんは悲しさうに言ひました。

それから、急いで、食事をすませて、二人は外へ出ました。

そして、愈よ住み馴れた家を離れて、下の村の方へ足を向けました。

父さんは、そつと、振り返つて、ジッと自分の家を見て居ましたが、深い溜息をつきました。

デビッドは何にも考へずにいつものやうに、朝の奇麗な山の空氣を、深く吸ひ込んで居ましたが、急に思ひ出したやうに、

「父さん、行くのをよしませう、」と言ひ出しました。

「イヽや、行かねばならないよ。早くお出で。」と言ひながら父さんは、森の方へ行く道を、ズンズン下りて行きました。

森の中は、まるで人が通らないので、道などはありません。

十四

でも、山に馴れた二人は何とも思はず、嶮しい道を、かきわけ、かきわけ、奥の方へ、奥の方へと進んでまゐりました。

だんだん、森は深くなつて、あたりが、しんとして來ました。

初めは、ガサガサ、ガサガサ言ふ二人の歩く音ばかり聞えて居ましたが、其内に、可愛らしい、いろいろの鳥の聲や、二人の足音に驚いて逃げて行く、小さい獸や、虫の羽音が、あちらにも、こちらにも聞えて來ました。

デビッドがそつと立ち止まつて聞いて居ますと、森の下の方では、川が鈴のやうな音をたてて居るのも聞えます。上の方では、高い、高い木のコンモリ茂つた葉の間から、太陽が「出たり、ひつこんだり」をして居ます。

デビッドは、もう、うれしくて、うれしくてたまりません。

木も、川も、太陽も、森の獸も、虫も皆デビッドの仲よしでした。デビッドは、何にもかも

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

忘れて、飛びまはつたり、はねまはつたり、大きな聲で歌つたりして居ました。

父さんも、森は大好きでした。けれども、今はもう、喜ぶ元氣もありません。荷物の重いのと思つたより道の遠いのとで、すつかり疲れてしまひました。そして、漸くお晝になつて、お辨當を食べるので、木の根に腰を下しました時には、カバンも何にも、ほうり出すやうにして、ホッと息をつきました。

兒童と校外の取締

諸名士の意見

去る二日午後一時半から、神田錦華小學校に於て、東京市兒童校外取締講演會開かれ、左の講演がありました。

口不良少年

家庭學校副校長小鹽高恒氏は「不良少年に就て」と題し、「現今頻りに稱へられる不良少年と云ふ言葉は、昔の腕白小僧又は惡兒童と云ふ言葉よりは非常に不愉快な響きを與へます。而して彼等の多くは精神道德に關與した事よりは寧ろ法律上の罪惡に觸る丶事が多いのですから、反つて違法少年と呼ぶのが適當ではあるまいかと思ひます。今や我國に於ては不良少年の數は既に十萬を超え、感化院に收容して居るもの丶みにても、一千餘人に及んで居ります。之が爲めに支出する經常費は、年々廿四五萬圓の多きを算して居ります。之を職業別によつて見れば商工業者の子弟が第一位を占め無職官公吏がこれに次ぎ、教育家、宗教家の順になつて居ります。年齢は十四才から十三、十二、十五と順次に少なく、最も年少なのは六、七才にして感化院に這入つて來るのもあります是は畢竟生活難の爲めに、家庭は兒童を放任して置く處から來るものであるから、十歳前後になつたならば、兩親は兒童に十分な注意を怠つてはならぬ。」

口活動寫眞

次にドクトル三田谷啓氏は『兒童と娛樂』の題下に「兒童の最も好むのは活動寫眞であるが、これは今より二十年前一八九六年、佛國リオンのレリーミールが發見して以來、今日迄に世界各國に於ける活動寫眞の發達は實に驚くべきものがあります。米國の如きは全國に亘つて一萬二千の活動寫眞館があり、一週間の入場者は七八百萬から一千萬人に及んで居ります。獨逸の活動寫眞入場料は年に一億五六千マルク、米國は四億圓を計して居るのを見ても、如何にこれが全般に亘つて普及されて居るか、伺はれませう。然し我國はこれ程にはなつて居らぬが、大正四年の調査によりますと、東京市内の五十八、大阪の二十を筆頭に各都市に相當に活動寫眞が設置されて居ります。之に依つて受ける利害も多々ありますが、精神的に兒童に暗示を與へ、模擬を促し、犯罪を教へ、不良行爲をなさしめ、恐怖心を起さしめたり、風俗を亂し、心神の疲勞を覺えしめ、動物の虐待を勸むる等其の害は頗る多くあります。而してこれを誘拐して活動を見せに行くものを調べた處が、大多數は父母であるに至つては、家庭の人々にも大に責があると云はなければなりません。」

口醫學から見た不良少年

最後に醫學博士三宅鑛一氏は『不良少年の原因』を說明されました。「不良少年を醫學上から見ると、變質者と云つて、普通人と精神病者との中間狀態にある一種の精神病者に多い。即ち、道德的缺陷を有し、時に大いに昂奮して殘忍の事を敢てするもの、自分の思ふやうにならない時に非常に昂奮して人に誘惑され易いもの、病的の意志薄弱者純粹の病的虛言者等、以上は皆智力は相當に有して居ります。次は癲癇患者、衝動癖のあるもの、及び低脳者、精神病者には十分の注意を拂はなければなりません」

十五

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小説

雑草（四）

茅野雅子

それは丁度鎮花祭も過ぎて、樹々の若芽が泣きたい程に新鮮な萌黄の色を見せる暮春の午過ぎであつた。同じ頃から山岡先生の門に出入して、今は專ら其方で生活してゐる友人の三好さんを訪ねると、氣輕な三好さんは仕事着を引きかけたまゝ、玄關まで出て來た。

『まあ、深見さん丁度いい處へ來て下さつたわ。私、四五日中に仕上げなくてはならない屛風があるんで一生懸命よ。一寸でいいから手傳つて下さいな。』

『さう。私久しく繪の具いぢりをしませんからね。うまくゆく、でせうか。』

『まあ何でもいいの、此處をね之れで塗らうと思ふの、え、そ、そうですよ。お召物が汚れると不可ないから之をおかけなさい。』

こんな機會がお久を再び製作の心に返した。客出入りの多い子供達の騷がしい自分の家より少し不便ではあつてもといふので、三好さんの勸めにまかせて、當分そこへ通ふことに定めた。姑が來るやうになつても之れ丈けは變へるわけにはゆかない。さう始めからきめてもゐ、姑も承知してはゐるものの、扨て愈々となると、何となく家を明けることが億刧になつて來た。

畫きかけの刷毛を止めて自分の繪に見入り乍ら、繪の具皿に繪の具を溶きながら、お久の心はともすると硝子戸の建つた自家の六疊にゐる姑の姿を見た。其處には山岡の方からお民が大切にして持つて來た成田山や金比羅山のお札が、新らしい祠に祭られてゐる。今迄は無かつた佛壇も其側に並んでゐる。朝夕の御飯は云ふ迄もなく、お菓子一つ買つても、先づ神佛に供へなくては承知の出來ないお民の長い習慣を知つて居ながらも、何うかいふものの拍子に紛れてそれを忘れて了ふこともないではなかつた。

『松やはちッとも信心と云ふものがないから困るね。ああいふ心掛けでは後生が思ひやられるよ。』

客に出すお茶の出花を佛壇へ供へることを怠つたと云つて、前日もそんな小言が出たことなどを思ひ出された。お久は何だか、それが自分に云はれた言葉のやうに考へられて厭な心持ちになつた。

『何うせお母さんと同じ信仰なんか持つて居られない。』

殆んど聲に出さうになつた此言葉を嚙み殺しながら　繪の具

十六

皿を取つて描きかけの畫の上に投げつけたいやうな心持ちになりつつ、そつと涙を拭くやうなこともあつた。三度三度の食膳にも母の好きなものばかりが上る譯けには行かなかつた。殊に嫌ひなものの多い勝江のことを叱るやうに云ふお民の口裏には自分に對する非難も含まれてゐるらしくも思はれた。お久は堪らなくそんなことを考へては、折々暗い心に襲はれ乍らも、再び湧いて來た製作の興味にそそられて、沈みゆく心を引立て、それでも希望にかがやいた日を送ることが多かつた。

『この頃は大分元氣があるやうだね。矢張り畫をやるのがいいんだらう。お母さんのゐることなぞも、却つて一種の刺激になつて、生活が緊張して來たんだね。』

健次が斯んな風に考へてゐるのもお久には苦しかつた。

『兎に角、今度は私の畫も餘程變るだらうと思ふんですよ。ち

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ッとも思ふやうには行きませんけれどね、自分のかくものが、本當に自分の心持に合はないといふことが解かつて來たんですから。それが今に何うかなるやうな氣がされるんですよ。」

「さうかい。一體、今何を畫いてゐるんだい。」

お久はそれには答へやうとはしなかつた。三好さんの使ふモデルを自分も横から寫して見たり、時には洛外の方へ寫生に誘はれてゆくこともあつた。併し描かれる材題よりは、材題に對ふ自分の心持が大切に思はれた。先生がするやうに線をひき、先生がつかふやうな色を塗ることが無意味になつて來た。聲を擧げて泣きたかつたり、人目もかまはず躍り出したかつたりするやうな心持。人生の寂しさを知りながらも、猶ほ何物かの高いものを翹望して止まないとでもいふやうな自分のやるせない心が、何處ともなく染込むでゐるやうなものが書きたい。心なしの故か、凡ての人の生活にも、あらゆる自然の形象にもさうした孤獨と悲哀と、其背後にかくれた憧憬との影が伴つてゐるやうに思はれる。お久はそれを繪の上に現したかつた。

「併しお母さんは隨分御氣の毒ですよ。貴君は、此頃大變お忙がしさうですし、私もよく家をあけますし、勝江さんは勝江さんで毎日お琴のお稽古でせう。この間も松が六疊へ入るとお母さんがお佛壇へお線香をあげながら泣いて在らつしやるのを見たんですつて。」

「さうかい。それは困つたね。何しろ隨分生活狀態が違ふんだから、何かにつけて勝手が惡いだらうし、田舍にゐるやうに、話相手に來る人もなしね。」

「ほんたうにさうですよ。時々蓄音機など掛けて上げるんですけれど、お耳が少し遠いものですから、それ程面白くも無ささうですよ。」

「ふうむ、お寺詣りでもするといいんだがね。」

「時々は行らつしやるのですけれどねえ。」

と二人は默つて長い間顔を見つめてゐたが、やがてどちらからとも無く視線を外らせた。互に思つてゐることが離れて行くのを感じたからである。

新舊衝突物語（十六）

口と心の衝突

近藤浩一路

年寄は 昔の人はこう云つたと、昔はこれ〳〵だつたと、頻りと昔の事を引ばり出して來て喧ましく口で云ふが、若い人はこれに對して又あんな古い過ぎ去つた、とり返しのつかぬ事をいつたつて仕方がないと將來の事ばかりを心に思つてゐるので、此際年寄の口と若い人の心とが衝突して一種異樣の火花をちらす。

夏期講習會

ミシン刺繍科
ミシン裁縫科

自八月一日至八月二十一日
使用機械有限、至急申込あれ（規則進呈）

東京有樂町一ノ五 シンガー裁縫院

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□赤坂離宮へ行幸啓　天皇、皇后兩陛下には豫て仰出だされた通り、幻燈天覽且つ御清遊の爲め、二日午後一時半赤坂離宮に行幸啓あらせられました。東宮、各皇族方も御陪觀あらせられました。

□李王殿下御東上　朝鮮昌德宮李王殿下には、去る明治四十三年八月日鮮合併以來天機奉伺の爲め御上京の思召がありましたが、種々の御都合上今日まで御素志を遂げさせらるゝ機會を得させられませんでしたが、曩には王世子垠殿下と梨本宮方子女王殿下との御結婚の儀勅許あり、又近くは同殿下が陸軍士官學校を首尾よく御卒業あらせられ、續て步兵少尉御任官もあらせらるゝ折柄、之等の御禮をも兼ねて親しく天皇、皇后兩陛下に御對顏あらせられ度き旨長谷川總督へ內意を傳へられました。多分本月八日京城御出發、十二日東京御到着、御滯京は一週間乃至十日の御豫定と承ります。

□東宮への奉献畫帖　昨年十一月立太式御擧行に際し全國各高等文武官一同よりお祝として記念品を献上する事に決定し、協議の結果國史畫帖を奉献する事になり、畫題三十六を擇んで各畫家に揮毫を依賴致しました。其の他油繪の大額五枚を加へて、今秋十一月末献上の運びに至る筈であります。

◉米國の歐洲戰參加　米軍は近々佛國戰場に出動するに決しました。これに宣戰以來參加從軍せるものを加へれば十萬に達すると申します。

◉在米獨人の大陰謀　紐育來電として新紙の報ずる處に依れば、在米獨逸人は獨逸皇帝を退位せしめ、獨逸をして米國の如く民主國たらしめんとの目的を以つて、團體を組織して居る由です。

◉ニコラス太公逮捕　高加索に王黨の暴動起り、ニコラス太公はこれが煽動の嫌疑を以つて、捕縛されたりと報ぜられます。然し別に高加索が王黨の根據地と云ふ理でもありませんが、太公は前に露軍の總司令官の職にあつて軍隊には頗る信望が厚く權威もありました處から、ニコラス皇帝とは反對の側にありましたが、新政府としては、皇族の一人なる太公が軍隊に信望の厚い事は面白からず思つて居たに相違ありません。然るに曩に太公が司令官であつた高加索に、端なくも王黨派が蜂起したので、愈々太公の煽動ではあるまいかとの疑ひを受けられたものであると思ひます。

◉露國勞兵團戰列代表者召集　露都に於ける全國勞働兵士團並に戰列軍の代表者召集は愈々露曆六月四日(太陽曆同月十七日)に行はれる事に決定し、左の議題に就て討議さるべしと傳へられます。

一、和戰に關する問題
二、民主制と政權
三、立法議會創設準備
四、穀價問題
五、農民に關する土地問題
六、運搬機關の組織と之が監督機關の創設
七、糧食問題
八、財政問題
九、地方自治問題
十、選擧問題(以上)

◉臨時外交調査會成る　過日寺內首相より上奏せる臨時外交調査會官制は四日三元老に御下問の結果勅裁あり、國家多難の今日に處する爲め、天皇陛下直隸の下に、外交上重要事項を調査審議する機關を宮城內に設置し、擧國一致の外交政策を致す事になりました。これが委員長は內閣總理大臣を以つて之に充て、委員は國務大臣及び外交上の閱歷見識ある者より親任し、大臣待遇となし外に若干の幹事を置く事に決定しました。六日親任さるべき委員は左の通りです。

委員長　內閣總理大臣伯爵寺內正毅▲委員　外務大臣子爵本野一郎▲同陸軍大臣大島健一▲同海軍大臣加藤友三郎▲同內務大臣男爵後藤新平▲同政友會總裁原敬▲同國民黨總務犬養毅▲同樞密顧問官子爵伊東巳代治▲同貴族院議員子爵平田東助

◉警視廳の新廳令　曩に警視廳保安部では、不正の雇人口入業、職業紹介所の制裁及び市內の湯屋に對し、湯錢の値上げを防ぐ爲め新廳令を發布しました。何れも本月一日から實施されて居りますが、新規定によつて營業を繼續し得らるゝ雇人口入業者及び職業紹介所は、從來の三割にも當らない程の少數であると申します。又湯錢も最高を三錢と定め、況しは二錢に値上げしても差支へないと云ふ事になりました。

◉宮崎丸擊沈さる　我國第一武裝商船として、去る三月廿四日神戶出發歐航の途に就た日本郵船會社汽船宮崎丸(七八九二噸)は、五月三十一日朝英國海峽入口の西方に於て敵の潛航艇の爲めに擊沈されました。然し乘客五十六名、乘組員百二十一名、內八名を除く外は無事なるを得ました。

◉野口英世博士危篤　世界的學者として知られたる醫學博士野口英世氏は、米國のロックフエラー研究所に於て、黴菌病理學を研究されて居りましたが、此の程紐育に於て窒扶斯に罹り危篤の狀態に陷り一時は恢復の見込みなしと迄傳へられました。博士は本年四十二歲で、醫外に於ける功績は實に顯著なるものがあります。其の主なるものを擧ぐれば、蛇毒の研究、梅毒菌の發見、狂犬病菌の發見、痘苗の純粹培養など、何れも世界的の大研究で日本人から斯くの如き大學者を出したるは實に日本の誇りであると歐米人は推稱して居ります。

十八

◉今秋の小學女教員大會　女教員適否の問題の喧ましき昨今、女教師減少策立案の聲も高くなりつゝありますが、これは教育上の大問題たるのみならず、婦人職業問題としても重大なるものであります。故に今秋十月下旬を期して三日間に亘る全國小學校女教員大會を開催し實狀を調査すると共に女教師の進步發展策を研究することになりました。而して現在我國女教員の數は男教員の約四分の一で、四萬を占めて居ります。

◉女工の爲めに積極的設置　府下龜戶町日清紡績株式會社では、先き頃會議の結果、職工全體に亘つて積極的優待法を講じ、利金の二分五厘は全勞働者に配當をする事となりました。就中女工に對しては一切罰則を加へず、善良なる女工には工賃の値上げをなし、彼等の目的なる貯金を多く積ませる事によつて、其の內面生活た豐にさせて行く事となり、着々實行して居る由です。

◉算術の天才家　遞信省貯金管理局で珠算、暗算の天才家として、常に三人爲

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の手腕があると推稱されて居た 書記補三木お榮喜(二五)は同局内に十三年間勤續して、中々の評判でしたが、今回書記に昇進し上級判任官たる 旨を局長から達せられました。

◎近く竣工の電車

本所錦糸町から千葉縣下浦安町に達する 城東電氣鐵道の第一期線錦糸町小松川間は既に竣工し 遲くも七月上旬には開通する筈です、更に小松川から瑞江村を經て 浦安に達する第二期線も、來年三月には出來る豫定だそうです。また電氣局でも 江東橋から錦糸町まで延長する事となり、大森から池上本門寺前に達する池上電氣も、目下工事を急いで居ますから今秋迄には開通するでせう。

◎電車割引時間の延長

東京市の電車割引時間は、午前四時半より同六時迄でしたが、餘りに早過ぎて勞働者の不便甚しきより 三十分を延長する事になりました。即ち從前の通り五月一日より 九月末日迄の割引時間は 當分の間午前四時半より六時半迄とし、本月下旬から實行される筈です。

◎露國兒童の爲の同情會

女子青年會の河井道子女史等の盡力に依つて、日本婦人の露國兒童同情會が設立される事になりました。 同會事務所は神田北神保町なる女子青年會に置かれ、米穀金錢より不用品一切の寄附を仰ぎ、毎週土曜日午後には仕事會を開いて蒲團や衣類の裁縫、その他彼地に送るべき品々の 整理をする筈です。 なほ十二日午後八時神田北神保町十四女子青年會館にて、同會の爲音樂會を開催の筈。入場料は金二圓。

◎精神病者救治會の決算報告

大隈侯夫人を會長に戴く 精神病者慈善救治會の婦人團體は、先月國技館にて慈善角力會を催しましたが、四日其の報告によりますと、純益金は千圓に及んだ由です。此の會は 帝國醫科大學教授夫人達からなつて、明治三十五年に創立され、公私立の精神病院施療患者に職業と衣服を與へ、全治者に對しても相當な職業を授くる 目的として居る會です。

個人消息

△長井エルザ(長義博士令孃) 米人テツク、パネール氏と華燭の典を擧げられて米國に移り住はる、同夫人は、長らく肋を病つて臥床されて居りましたが、此の程漸く人々に助けられながら 部室の中を歩行する事が出來るやうになられたと申します。

△柳菱子 六月三日午後七時から本郷追分の東京帝國大學學生 基督教青年會館で獨唱會を催しました。

△跡見李子 神經痛に罹りて小石川柳町の私邸に靜養中なりしも、昨今全快し、教鞭を執り居られます。

△井上繁子(府知事夫人) 近日中愛國婦人會東京幹事部の一部員を官邸に招きて、晩餐會を開くさうです。

編輯室より

▲所用あつて女子大學を訪れると、後庭に雪白の薔薇が、幾百輪となく開いて居るさまは、世の穢りを一つに集めたやうに思はれました。きのふの蒸し暑さに一齊に咲いたのだとの事です。▲其處から携へ歸つた白薔薇は、編輯室のありとあらゆる花瓶に挿されて居ります。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絶對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財產調査、男女學生品行調査・裁判上の證據調査等の御依頼に應じ、親切と誠實とを以て其の任に當ります。但しこれは依頼者が至當と想はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜木曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社内(電話番町四五六六番)

人事相談所

婦人週報

(毎週金曜發行)

定價表

△壹部金五錢(但し郵送料五厘を含む)
△一ヶ月(四部又は五部)金二十錢
△三ヶ月(十三部)金六拾錢
△半年(廿六部)金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢

廣告料

△特等(表紙の二、四)金參拾圓
△壹等(表紙の三、白紙前付)金廿五圓
△貳等(色紙の表側)金廿貳圓
△參等(色紙の内側)金貳拾圓

注意

▲御註文は必ず前金の事▲郵券代用は一割増の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼印刷人 小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所 福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所 婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

肝油服用者之福音

三百粒入 弍圓
百粒入 七十錢
五十粒入 四十錢

最新式の軟質膠球劑絶對に臭氣もなく美味に飲めるは此肝油球である

諸大藥房賣り

肝油球の特効

身體の弱き人
かぜ引き易き人
腺病の人
夜盲の人
冷え性の婦人
肺の弱しき人
貧血にて艶のなき人
油氣の少ない人

發賣元 東京市赤坂區田町五ノ一
工場 東京赤坂新町三ノ三十二
藥劑師 富谷宗吉藥局
電話芝六二八〇番
振替東京七〇八一番

體力精力増進に今が肝油服用時期

弊店の特色

御召 織式 縞染
△古手物モ新規同樣ニ相成候
△出來期日ハ最モ正確且ツ迅速ヲ旨ト致シ候
△御註文ノ際ハ御一報次第早速店員御伺御用命に應ズベク候

中澁谷六百十八番地
(玉川電車通西郷邸前)
百足屋染物店
平田孫太郎

十九

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東洋内科醫院

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察　月、金、木午前及（木）午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ヶ谷見附内）
電話番町　六二一番

院長　醫學博士　高田畊安

南湖院

電話ちがさき二番
神奈川縣茅ヶ崎海濱（従停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察　土曜日　午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

宮崎葡萄液

大黒天印　赤　白

宮崎葡萄液ハ「アルコール」分ヲ含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニモ下戸ニモ宜シ御婦人御子供衆ニモヨロコバルオモシロキ理想的好飲料

大小數種化粧箱
商品切手調進仕候

宮内省御用達
東京市日本橋區通旅籠町
發賣元　甲斐產商店
電話浪花八七〇、八七一

英語生徒募集

高等女學校卒業生に適當の各級あり又年長者にしても英語初歩より學ばんとする者にも懇切に教授す（ピアノ個人教授の需めに應ず）

英語専門私立　櫻井女塾
本郷區彌生町三番地（電話下谷六八一五番）

耳鼻咽喉科専門　大野醫院

（入院隨時）
院長　耳鼻咽喉科　大野喜伊次
東京京橋區南鍛冶町廿七
電話京橋一〇三五

◎產婦人科◎小兒科

宅診午前　往診午後
病室、產室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長　女醫吉岡彌生
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町二二五七
東京至誠病院

新發見　クリーニング水　シミヌキ液

定價一瓶金廿五錢

當商會特製發賣の椿印クリーニング水は世間有り觸れたる従來の品とは全く其質を異にし當商會の技師長が多年歐米にて實地研究せられたる苦心の結果發明したる無二の特効液にして其効力の偉大なること實に驚くべきものなり現に各國大公使館帝國ホテル等に於て愛用せられつゝあるのみならず内外朝野の貴顯紳士貴婦人向きとして上中流社會の各家庭を通して一日も缺くべからざる常用品たるに供て見るも如何に理想的にして且つ實際的クリーニング液たるかを證し得て餘りありといふべし

使用法　ブラシに着けて和洋服裝地等の汚みの局部を輕く摩擦すれば如何なる汚れも立所ろに消すが如く無くなるべし、又絹其他の薄地のものには裏面より白き布片を當てゝ其上より摩擦すれば地質を損せず變色伸縮等の憂ひなし

注意　此液は火氣のある處にて取扱ふことは勿論平生も火氣ある處に決して置かぬ　御注意あり度し

東京麹町區有樂町一ノ四
製造發賣元　椿クリーニング商會
（電話新橋一九三四）

若し此液を用ても御意に叶はしからぬ場合は御一報次第早速店員參上可仕又此種に服用の口紙御持參の方には一割引にてクリーニングの御注文に應じます

產科、婦人科、小兒科

女醫　井出茂代
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

松下皮膚科醫院

○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電京二二三一番）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

新緑の懐しい季節になりました。

ライオン煉歯磨は

携帯便利で――趣味高尚で――、
旅行者、有趣味者の熱心歓迎せらるる所でございます。そして

ライオン水歯磨は

此頃の外出歸りや、何となく爽快の感を求める食後、又は夜の就寢前に含嗽に使つて、最も氣分を晴れやかに致します。ことに

輕便有趣且つ愉快な衛生品でございます。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA